

第1学年 美術科 年間指導計画

学期	分野	題材	題材の目標・主な学習内容	題材の評価規準
1 学期	デザインや工芸など（表現・鑑賞）	レタリング	読みやすく美しく伝わるよう、形や色彩、構成を考え、材料や用具などを工夫して文字をデザインする。 【作品制作を通して学ぶ技能】 ・レタリングの基礎	文字や文字が意味する造形的な特徴などを基に、伝達する内容を全体のイメージで捉えることを理解している。
1 学期	デザインや工芸など（表現・鑑賞）	絵文字 （下描き）	文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形との調和を考えてデザインする。 身近なところにあるデザインされた文字を鑑賞し、形や色彩から受ける印象やその違いについて考える。 【作品制作を通して学ぶ技能】 ・トレーシングペーパーの使い方 ・デザインセットの使い方	文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。
1 学期	鑑賞	ジャポニズム	浮世絵のよさや特性などに関心を持ち、構図や色彩の工夫や印象などを捉え、制作者たちの意図と創造的な工夫を理解する。また、ヨーロッパ美術文化への影響と創造について考え、見方や感じ方を深める。 【作品制作を通して学ぶ技能】 ・情報収集の仕方とルール	構図や色彩が感情にもたらす効果や、線、彫りや摺りなどの特徴を基に、作品の印象などを全体のイメージや浮世絵の作風などで捉えることを理解し、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。
2 学期	デザインや工芸など（表現・鑑賞）	絵文字 （着彩）	文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、色彩の持つ効果を理解し、調和を考えてデザインする。 互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。 【作品制作を通して学ぶ技能】 ・「透明に見える」色の使い方 ・ポスターカラーの使い方 ・補色の効果	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく意味や美しさなどを生かして文字をデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考え、構想を練ったり、意図に応じて工夫し見直しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
2 学期	鑑賞	西洋美術 ルネサンス	ルネサンス美術のよさや特性などに関心を持ち、技法作風や印象などを捉え、制作者たちの意図と創造的な工夫、後世美術文化への絶大な影響を考え、見方や感じ方を深める。	色や形が感情にもたらす効果や、技法の豊かさ、作品の印象などを全体のイメージ、時代背景と作風の関連性などを捉え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている
2 学期	抽象表現 （表現・鑑賞）	■で表現	具象表現と抽象表現の違いを学び、自分が表現したいことに焦点を絞り、形が見る人に与える影響について深く考えさせる。 他者との意見交換を通して、共同的活動によって物の見方や考え方を広げる。	形だけでどのような表現ができるかを考え、粘り強く工夫し、新しい視点を見つけるための挑戦をしているか。 他者との意見を取り入れ、自分の考えや感じ方を深めている。
3 学期	絵画（表現・鑑賞）	遠近法	感情やイメージなどを形や色彩などで表すことに関心を持ち、感じ取ったことや考えたことを基に主題を生み出す。 線遠近法の技能を身に付け、その技法を活用し、構成を考え創造的に絵で表す。	形や色彩、構成などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に感情やイメージなどを基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。

第2学年 美術科 年間指導計画

	分野	題材	題材の目標・主な学習内容	題材の評価規準
1 学期	絵や彫刻など（表現・鑑賞）	ダブル・イメージ	古都の情景の中の気になる場所やものを見つめ、感じ取った形や色彩の特徴、場所のイメージから主題を生み出し、構図や表現方法を工夫して絵で表現する。 主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。	形や色彩、明暗、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 線の強弱や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく場所の特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
1 学期	鑑賞	仏教美術	仏教美術のよさや特性などに関心を持ち、材料の違いや色彩、作風や印象などを捉え、制作者たちの意図と創造的な工夫、後世美術文化への影響を考え見方や感じ方を深める。	素材や形が感情にもたらす効果や、作品の印象などを全体のイメージや時代背景と作風の関連性などを捉え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている
2 学期	デザインや工芸など（表現・鑑賞）	光るオブジェ	光や影の効果を生かしたデザインに関心を持ち、空間の美しさなどを基に主題を生み出し、光の形や色彩の変化、空間に与える印象などを捉え、見通しを持ってデザインし表す。	光の形や色彩の変化が感情にもたらす効果などを基に、空間に与える印象を全体のイメージで捉えることを理解している。 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光がつくり出す空間の美しさや機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
2 学期	鑑賞	西洋美術 印象派	印象派美術のよさや特性などに関心を持ち、技法作風や印象などを捉え、制作者たちの意図と創造的な工夫、後世美術文化への影響を考え、見方や感じ方を深める。	色や形が感情にもたらす効果や、技法の豊かさ、作品の印象などを全体のイメージ、また時代背景と作風との関連性などを捉え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている
3 学期	デザインや工芸など（表現・鑑賞）	板締め	材料の特性や機能性を生かしてつくることに関心を持ち、材料のよさや美しさ、使う場面や機能などを基に主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし、見通しを持ってデザインし表す。	材料の特性や質感、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や加工方法を基に、材料の持ち味を全体のイメージで捉えることを理解している。 材料のよさや美しさを基に、使う場面や機能などから主題を生み出し、使いやすさや機能と材料の特性や効果などとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。

第3学年 美術科 年間指導計画

	分野	題材	題材の目標・主な学習内容	題材の評価規準
1 学期	絵や彫刻など（表現・鑑賞）	デッサン	身近なものや愛着のあるものを見つめ、感じ取った形や色彩、明暗、質感などの特徴や美しさを基に主題を生み出し、表現方法を工夫して絵で表現する。 主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 鉛筆や絵の具の特性を生かして、意図に応じて工夫して表す。	形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたり、全体のイメージで捉えたりすることを理解している。 身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。
1 学期	デザインや工芸など（表現・鑑賞）	パッケージデザイン （下描き）	伝えたい内容やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。 中身にふさわしいレタリング書体を選択し、立体になった時の状態を想定して工夫してデザインする。	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく意味や美しさなどを生かしてデザインし、伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練っている。
1 学期	鑑賞	日本美術 琳派・狩野派	日本美術のよさや特性などに関心を持ち、構図や色彩、作風や印象などを捉え、制作者たちの意図と創造的な工夫、後世の世界の美術文化への影響を考え、見方や感じ方を深める。	形が感情にもたらす効果や、作品の印象などを全体のイメージや歴史・時代背景と作風の関連性などを捉え、美意識を高め、見方や感じ方を深めている
2 学期	デザインや工芸など（表現・鑑賞）	パッケージデザイン（着彩）	伝えたい内容やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。 色彩の効果を生かし、豊かな表現を試みる。	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく意味や美しさなどを生かしてデザインし、伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。
2 学期	鑑賞	茶道文化	我が国の伝統美術のよさや特性などに関心を持ち、や色彩、作風や印象などを捉え、制作者たちの意図と創造的な工夫、世界の文化への影響を考えるなどの見方や感じ方を深める。	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく茶の湯における造形的なよさや美しさなどを感じ取る。制作の意図と工夫、社会の中の美術の働きや美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
2 学期	絵や彫刻など（表現・鑑賞）	水墨画	墨などで表すことに関心を持ち、表したいものやイメージを基に主題を生み出し、濃淡や線などの効果を表して表現の構想を練り、墨の特性を生かして創造的に絵で表す。主題を基に、濃淡や線などの効果を表して造形的な表現の構想を練り、工夫して表す。	水加減による濃淡や筆の運びによる線の勢いなどが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、墨などの単色によりつくり出されるイメージを全体で捉えることを理解している。 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
3 学期	デザインや工芸など（表現・鑑賞）	茶碗をつくる	日本やアジアに見られる造形物の特徴やイメージの違いを感じ取るとともに、住んでいる地域の美術の伝統文化への関心を高める 茶道にまつわる造形物を鑑賞し、それぞれの特徴や違い、制作の意図と工夫、造形物に込められた人々の願いなどについて話し合う。	形や色彩、素材、制作技法などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、おもてなしの文化全体のイメージで捉えることを理解している。 美術の創造活動の喜びを味わい造形的なよさや美しさなどを感じ取り、制作の意図と工夫、社会の中の美術の働きや美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。